

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
		担 当	健康増進 G 中村
会議名 (審議会等名)	平成 27 年度 第 3 回嬉野市健康づくり推進協議会		
開催日時	平成 28 年 3 月 25 日(金) 14:00~15:05		
開催場所	嬉野市役所 塩田保健センター 2 階会議室		
会議の公開の可否	㊦ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可 の場合はその理由	/		
出席者	委 員	土井委員 田中委員(会長) 西村委員 古賀委員 北委員 井上委員 中島委員 古河委員(副会長) 大川内委員 一ノ瀬委員 松本委員 樋口委員 中村委員	杵藤保健福祉事務所所長 ※代理 嬉野町医師会会長 塩田町医師会会長 嬉野市歯科医師会会長 嬉野市薬剤師会代表 嬉野地区行政嘱託員代表 塩田地区行政嘱託員代表 嬉野市食生活改善推進協議会会長 嬉野市商工会女性部部长 塩田中学校養護教諭 嬉野市民生児童委員協議会会長 嬉野市母子保健推進協議会会長 元主任児童委員・母子保健推進員
	事務局	市民福祉部長、健康づくり課長、 健康づくり課副課長、健康づくり課(健康増進 G)係員	
	その他	-	
会議の議題	別紙「協議会資料」のとおり		
配布資料	「協議会資料」		
審議等の内容	別紙のとおり		

審議等の内容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
議 題	1.開会、2.市長あいさつ、3.協議会会長あいさつ		
内 容	事務局の進行により、議題1～3までを進めた。		
審議経過		1開会 (省略) 2市長あいさつ ※市民福祉部長 (省略) 3協議会会長のあいさつ (省略)	
その他			

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
議 題	4.協議事項 I. 平成 27 年度保健事業の実績(見込み)について II. 平成 28 年度保健事業計画について III. 第 2 次嬉野市健康総合計画・嬉野市食育推進計画中間評価について		
内 容	事務局より、資料に沿って議題の内容を一括して説明した。		
審議経過	田中会長	特定健診の受診率は現時点で40.0%とのことだが、県内での順位はどの程度か。	
	事務局	中間より上位です。	
	古賀委員	市は「家族みんなでお口の健康づくり宣言」もしており、先進的な歯の健康対策をしていると思う。他市町には、さらに条例化しているところもあるが、今後、条例化の予定はないか。	
	事務局	先進地を参考に、今後検討します。	
	中村委員	県では中学3年生を対象にしたピロリ菌感染検査を実施されるようだが、すでに実施されているのか。	
	事務局	平成28年度から実施されると聞いています。	
	大川内委員	市のピロリ菌感染検査の助成事業について、対象者が30歳から50歳までとなっているが、対象年齢の拡大はできないのか。	
	事務局	若年層を対象の中心として取り組みを行っています。対象年齢の拡大については、今後検討します。	
	大川内委員	若い世代の方が運動不足であり、その原因に運動の機会がないためと報告されたが、「3B体操」なども開催されており、市としてPRをしていただきたい。	
	事務局	機会があれば周知をしていきます。	
	田中会長	先ほど、ピロリ菌検査の助成事業について、助成対象者の年齢を拡大してはどうかとの意見があったが、50歳以上の方はピロリ菌の感染検査より、がん検診が有効である。	
	中村委員	乳幼児健診結果で要観察の件数が多いが、原因はどういったものか。また、その後の対応はどうしているのか。	

	<p>事務局</p> <p>一ノ瀬委員</p> <p>事務局</p> <p>北委員</p> <p>田中会長</p>	<p>原因は軽度なものから、重度なものまで様々です。対応はケースによって異なりますが、保育園など関係機関と連携して、継続してフォローしています。</p> <p>中学3年生を対象にしたピロリ菌感染検査について、詳しい内容が分かれば説明していただきたい。</p> <p>健康増進部門では、先日開催された県の説明会の内容程度しか把握していません。今後、県から教育委員会を通じて説明があると思います。</p> <p>薬剤師が検査を行いますが、陽性者の除菌に係る費用の助成など、具体的な内容についての説明はありません。しかし、4月から事業が開始される予定で進んでいます。</p> <p>(ほかに発言等なし)</p> <p>ほかに意見がないのであれば、これで本日の協議会については閉会する。</p> <p>《協議事項すべて終了、閉会(健康づくり課長)》</p>
その他	なし	